



2026年9月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2026年2月12日

上場会社名 株式会社Waqoo 上場取引所 東
コード番号 4937 URL <https://waqoo.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 佐俣 文平
問合せ先責任者 (役職名) 管理部長 (氏名) 古谷 恵輔 (TEL) 03-6805-4600
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無 : 有
決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2026年9月期第1四半期の連結業績(2025年10月1日～2025年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年9月期第1四半期	407	△0.1	△33	—	△35	—	△30	—
2025年9月期第1四半期	407	△8.5	△45	—	△46	—	△47	—

(注) 包括利益 2026年9月期第1四半期 △30百万円(—%) 2025年9月期第1四半期 △47百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年9月期第1四半期	△8.74	—
2025年9月期第1四半期	△13.02	—

(注) 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式は存在するものの1株当たり四半期純損失であるため、記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年9月期第1四半期	3,062	2,069	67.1
2025年9月期	3,199	2,091	65.1

(参考) 自己資本 2026年9月期第1四半期 2,056百万円 2025年9月期 2,082百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年9月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2026年9月期	—	—	—	—	—
2026年9月期(予想)	—	0.00	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2026年9月期の連結業績予想(2025年10月1日～2026年9月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	円 銭
通期	2,345	19.6	304	101.5	294	93.5	184	319.0

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無
新規 一社(社名) ー 、除外 一社(社名) ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

2026年9月期1Q	3,633,068株	2025年9月期	3,622,668株
2026年9月期1Q	100,023株	2025年9月期	100,023株
2026年9月期1Q	3,530,218株	2025年9月期1Q	3,618,928株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は : 無
監査法人によるレビュー

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき当社が判断したものであり、リスクや不確定な要素等の要因が含まれており、実際の業績は記載の見通しとは異なる可能性がございます。なお、上記業績予想に関する事項は、3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	7
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(会計方針の変更)	8
(セグメント情報等)	8
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	9
(重要な後発事象)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、景気回復への期待が高まっているものの、依然として不安定な海外情勢の他、国内情勢の不確実性も加わるなど、引き続き、先行きが不透明な状況にて推移しております。

このような状況の下、当第1四半期連結累計期間における当社グループの主な取り組みとしては、引き続き、主力のメディカルサポート事業において、血液由来加工サービスの展開拡大に向けて、製造部門及び営業部門が一体となり組織強化を図ってまいりました。

なお、当社はSBCメディカルグループ株式会社による当社の普通株式に対する公開買付けを経て、2025年12月にSBCメディカルグループ株式会社の連結子会社となりました。今後、SBCメディカルグループと当社グループとの連携を深め、両社間の事業シナジーを最大限追求していきながら、相互の企業規模拡大や効率性向上、そしてその先にある両社グループの企業価値向上を目指してまいります。

セグメント別の概況については、次のとおりです。

(メディカルサポート事業)

主力の「血液由来加工サービス」の事業においては、当第1四半期連結累計期間における新規の契約院数は60院となり、累計の契約医院数は745院となりました、一方、既存の提携医院における累計加工件数は17,784件、稼働率は60.1%となり、いずれも当初の見込み通り、堅調に推移いたしました。

子会社のセルプロジヤパン株式会社においては、原材料や化粧品等の販路拡大を図ってまいりました。中でも、2025年12月に放映した「お買い物チャンネルQVC」にて販売した化粧品『メディカセル HA ステムセラム』は、大変大きな反響の下、放映開始来5回連続の完売を達成しました。また、研究開発領域においては、血液由来加工サービス「PDF-FD」に関わる新しい技術の特許出願を完了いたしました。

この結果、同事業における当第1四半期連結累計期間の売上高は200,415千円（前年同期比44.9%増）、セグメント損失は11,440千円（前期はセグメント損失24,741千円）となりました。

(D2C事業)

D2C事業においては、ロイヤルカスタマーに焦点を当てた施策や持続可能な売上基盤をモールド構築いたしました。また、既存顧客の更なる満足度の向上を図る施策等を実施し、引き続き、高い購買継続率の維持に努めてまいりました。同事業においては、今後もコスト効率やターゲティング精度の高いチャネルへの投資に集中し、収益性の高い事業基盤の維持・強化等を図ってまいります。

この結果、同事業における当第1四半期連結累計期間の売上高は200,683千円（前年同期比25.5%減）、セグメント利益は85,845千円（前年同期比6.9%増）となりました。

(その他)

積極的に海外企業とのコミュニケーションの機会を作り、新しい収益の柱の早期実現と当社グループの中長期的な企業価値の向上並びに業績伸長に向けた取組みを推進しております。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は407,603千円（前年同期比0.1%減）、営業損失33,761千円（前期は営業損失45,545千円）、経常損失35,852千円（前期は経常損失46,517千円）、親会社株主に帰属する四半期純損失30,871千円（前期は親会社株主に帰属する四半期純損失47,134千円）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

流動資産は、前連結会計年度末と比べて109,236千円減少し、1,672,652千円となりました。主な要因としましては、売掛金の減少56,964千円及び現金及び預金の減少45,106千円があったことによるものであります。

固定資産は、前連結会計年度末と比べて27,010千円減少し、1,390,265千円となりました。主な要因としましては、のれんの償却による減少30,595千円によるものであります。

(負債)

流動負債は、前連結会計年度末と比べて76,184千円減少し、615,544千円となりました。主な要因としましては、納税による未払法人税等の減少63,744千円によるものであります。

固定負債は、前連結会計年度末と比べて38,322千円減少し、377,463千円となりました。主な要因としましては、長期借入金の減少38,667千円によるものであります。

(純資産)

当連結会計年度末における純資産は、前連結会計年度末と比べて21,740千円減少し、2,069,910千円となりました。これは主に利益剰余金の減少30,871千円によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2026年9月期の業績予想につきましては、2025年11月13日付の「2025年9月期 決算短信」で公表いたしました業績予想から変更はありません。なお、当該業績予想につきましては、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年9月30日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,302,301	1,257,195
売掛金	310,893	253,929
商品及び製品	87,618	104,864
仕掛品	10,376	6,736
原材料及び貯蔵品	15,173	18,534
その他	55,728	31,596
貸倒引当金	△204	△204
流動資産合計	1,781,888	1,672,652
固定資産		
有形固定資産	375,943	374,607
無形固定資産		
のれん	1,009,663	979,067
その他	2,050	1,614
無形固定資産合計	1,011,714	980,682
投資その他の資産		
その他	30,459	35,815
貸倒引当金	△840	△840
投資その他の資産合計	29,618	34,975
固定資産合計	1,417,275	1,390,265
資産合計	3,199,164	3,062,917

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年9月30日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年12月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	4,183	12,072
短期借入金	190,000	190,000
1年内返済予定の長期借入金	199,888	184,900
未払金	121,097	139,450
未払法人税等	64,407	662
未払費用	37,716	49,103
賞与引当金	10,231	2,791
その他	64,204	36,564
流動負債合計	691,728	615,544
固定負債		
長期借入金	341,139	302,472
リース債務	390	362
資産除去債務	74,256	74,628
固定負債合計	415,785	377,463
負債合計	1,107,514	993,007
純資産の部		
株主資本		
資本金	54,567	57,167
資本剰余金	2,466,417	2,469,017
利益剰余金	△338,607	△369,478
自己株式	△99,977	△99,977
株主資本合計	2,082,400	2,056,728
新株予約権	9,249	13,181
純資産合計	2,091,650	2,069,910
負債純資産合計	3,199,164	3,062,917

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年10月1日 至 2024年12月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年10月1日 至 2025年12月31日)
売上高	407,848	407,603
売上原価	85,064	94,847
売上総利益	322,784	312,755
販売費及び一般管理費	368,329	346,517
営業損失(△)	△45,545	△33,761
営業外収益		
償却債権取立益	600	—
雑収入	172	80
営業外収益合計	772	80
営業外費用		
支払利息	1,744	2,171
雑損失	0	—
営業外費用合計	1,744	2,171
経常損失(△)	△46,517	△35,852
税金等調整前四半期純損失(△)	△46,517	△35,852
法人税、住民税及び事業税	617	662
法人税等調整額	—	△5,643
法人税等合計	617	△4,981
四半期純損失(△)	△47,134	△30,871
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△47,134	△30,871

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年10月1日 至 2024年12月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年10月1日 至 2025年12月31日)
四半期純損失(△)	△47,134	△30,871
四半期包括利益	△47,134	△30,871
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△47,134	△30,871

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

前第1四半期連結累計期間(自 2024年10月1日 至 2024年12月31日)

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	連結損益 計算書 計上額 (注3)
	メディカル サポート事業	D2C事業	計				
売上高							
通販	—	267,797	267,797	—	267,797	—	267,797
血液加工	75,261	—	75,261	—	75,261	—	75,261
原料販売	63,066	—	63,066	—	63,066	—	63,066
その他	—	1,722	1,722	—	1,722	—	1,722
顧客との契約から生 じる収益	138,328	269,520	407,848	—	407,848	—	407,848
外部顧客への売上高	138,328	269,520	407,848	—	407,848	—	407,848
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	138,328	269,520	407,848	—	407,848	—	407,848
セグメント利益又は損 失(△)	△24,741	80,276	55,535	—	55,535	△101,080	△45,545

(注) 1. 「その他」は報告セグメントに含まれていない事業セグメントであり、海外事業であります。

2. セグメント利益又はセグメント損失(△)の調整額△101,080千円は、主に報告セグメントに配分していな
い一般管理費等の全社費用であります。

3. セグメント利益又はセグメント損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損失と一致しております。

当第1四半期連結累計期間(自 2025年10月1日 至 2025年12月31日)

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	連結損益 計算書 計上額 (注3)
	メディカル サポート事業	D2C事業	計				
売上高							
通販	—	200,004	200,004	—	200,004	—	200,004
血液加工	102,474	—	102,474	—	102,474	—	102,474
原料販売	90,396	—	90,396	—	90,396	—	90,396
その他	7,544	679	8,223	6,503	14,727	—	14,727
顧客との契約から生 じる収益	200,415	200,683	401,099	6,503	407,603	—	407,603
外部顧客への売上高	200,415	200,683	401,099	6,503	407,603	—	407,603
セグメント間の内部 売上高又は振替高	539	—	539	—	539	△539	—
計	200,954	200,683	401,638	6,503	408,142	△539	407,603
セグメント利益又は損 失(△)	△11,440	85,845	74,404	△6,891	67,513	△101,274	△33,761

- (注) 1. 「その他」は報告セグメントに含まれていない事業セグメントであり、海外事業であります
2. セグメント利益又はセグメント損失(△)の調整額△101,274千円は、主に報告セグメントに配分していな
い一般管理費等の全社費用であります。
3. セグメント利益又はセグメント損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損失と一致しております。

2. 報告セグメントの変更等に関する事項

当社はグローバル推進の展開を目的として「海外事業部」を新設いたしましたが、重要性が乏しいことから報告セグメントに含まれない「その他」事業としております。

なお前第1四半期連結累計期間のセグメント情報については、変更後の区分方法により作成したものを記載しております。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費(のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。)及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年10月1日 至 2024年12月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年10月1日 至 2025年12月31日)
減価償却費	3,230千円	3,915千円
のれんの償却額	30,595千円	30,595千円

(重要な後発事象)

該当事項はありません。